

～「東京多摩葬祭業協同組合」各社は、災害時での協力を惜しみません～

災害時においてほとんどの緊急車両は、「現在存命の方」を最優先に稼働いたします。

しかし、残念ながら命を落とされた方の対応には、体育館や市民ホールでの「遺体安置所」のみの規定の場合がほとんどです。

実際に東北大震災の時には、故人様をお送りする車両、納体袋、棺（ひつぎ）などが不足していました。あなたの身内が離れた場所で故人となって見つかったとき、

「連れて帰りたい」「安置させてあげたい」と思いませんか？

そんな思いに少しでも応えられる葬儀社であるために、我々「東京多摩葬祭業協同組合」は平成21年から、各市と様々な内容で災害時の協定を結んでおります。

これからも当組合のエリアにて、同様の取組みを推進してまいります。



調印式 国分寺市



調印式 日野市

各市協定書一覧（調印順）



町田市（令和2年1月29日 調印）



小平市（平成21年3月1日 調印）



日野市（平成25年6月17日 調印）



立川市（平成25年7月1日 調印）



西東京市（平成25年8月2日 調印）



府中市（平成25年8月2日 調印）



狛江市（平成25年8月8日 調印）



国分寺市（平成26年2月4日 調印）

